

平成29年度 事務事業評価シート

基本情報									
事業コード	143			事務事業名 (予算事業名)	監査委員一般事務事業 (監査委員事務局一般事務事業)				
予算科目	会計	1	款	15	項	35	目	10	

計画 (Plan)										
計画体系	基本計画	4	計画の推進				根拠	法令(国)	地方自治法	
	政策	1 2	スリムで効率的な行政運営の実現					法令(県)		
	施策	4 2	効率的で健全な行財政運営の推進					市条例	上天草市監査委員条例	
	事業開始	平成17年度				その他		上天草市監査要領		
目的・目標 (何のために)	公正・透明で効率的な財政運営									
事務事業概要 (どのようなことを) …指標①	監査委員の役割、基本方針、各種監査方針、着眼点、年間計画等を明確にし、地方自治法、上天草市監査要領及び監査計画に基づき監査（決算審査、棚卸検査、例月出納検査、定期監査、財政援助団体監査）を実施する。監査では、監査対象部署から提出された調書等で監査を実施し、必要に応じて意見聴取を行い、誤り等があった場合は、改善を求める。その後、改善点などを記載した意見書を市長等に提出するほか、公告やホームページを通じて市民に公表する。									
対象者 (誰に対して) …指標②	予算が伴う全会計及び事務事業									
手段・実施方法 (どのようにするか)	決算審査及び基金運用状況審査（一般会計・特別会計・公営企業会計）、財政援助団体等監査、例月出納検査（全12回）、棚卸資産検査（水道局・病院）、定期監査									
期待される（見込まれる）成果（効果） …指標③④	財政運営の適法性、効率性、妥当性									

実施 (Do)											
総投入量	指標 / 年度	単位	目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度			
				(決算)	(決算)	(決算)	(予算)	(予算)			
				活動指標ア	5	5	5	5	0		
				① 監査種類	種類	実績値	5	4	5	0	0
				活動指標イ	単位	目標値					
						実績値					
				対象指標ア	単位	目標値	90	90	84	121	0
				② 対象課等数	課(局)	実績値	91	77	78	0	0
				対象指標イ	単位	目標値					
						実績値					
				成果指標ア	単位	目標値	30	30	30	30	0
				③ 指摘、指導事項	件	実績値	50	50	36	0	0
				成果指標イ	単位	目標値					
						実績値					
				上位成果指標ア	単位	目標値	0	0	0	0	0
④ 改善されてない事項	件	実績値	1	1	0	0	0				
上位成果指標イ	単位	目標値									
		実績値									
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	2,245	2,246	2,277	2,277				
		事業費計(A)	千円	2,245	2,246	2,277	2,277	0			
		人件費	正規職員従業者人数	人	2	2	2	2	0		
	延べ業務時間数	時間	3,632	4,000	3,700	0	0				
	人件費計(B)	千円	14,528	16,000	14,800	0	0				
	トータルコスト(A)+(B)	千円	16,773	18,246	17,077	2,277	0				

事務事業名	監査委員一般事務事業	部	—	課	監査委員事務局	係	監査係
-------	------------	---	---	---	---------	---	-----

評価 (Check)

評価の部 ※原則は事後評価、ただし複数年度事業は当年度実績を踏まえての途中評価

目的 妥当性 評価	①施策体系との整合性 この事務事業の目的は市の施策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 年間監査計画を作成し、計画に基づいて定期監査等を実施することにより、効率的な事務事業の執行が行われ、適正な行政運営が確保される。
	②公共関与の妥当性 なぜ、この事業を行政・市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公共（妥当である）	理由 公正・透明で効率的な行政の運営が求められているため。
	③対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 公正・透明で効率的な行政の運営であり、妥当である。
有効性 評価	④成果向上の余地 向上させる余地があるか？成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？何が原因で成果向上ができないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	理由 行政運営上の不具合及び改善点を見つけ、指摘及び指導を行う。
	⑤廃止・休止や活動削減の成果への影響 事務事業を廃止・休止、あるいは活動量を削減した場合の影響の有無とその内容は？	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止（影響あり） <input type="checkbox"/> 廃止・休止（影響なし）	理由 公正・透明で効率的な行政運営が出来なくなる。
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外に他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある（具体的な手段、事務事業）	理由
		<input type="checkbox"/> 統廃合・連携できる <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携できない	理由 監査委員事務局は独立した組織であるため、他の事業との統合・連携は出来ない。
<input type="checkbox"/> 他に手段がない		理由	
効率性 評価	⑦事業費の削除余地 活動量を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 主な事業費は監査委員の報酬等であるため削減することができない。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 事務事業等の適正な執行について監査を実施しており、関係書類等の審査時間は必要であり削減することはできない。また、事務事業等が増加・細分化する程に人員や業務時間が必要で増加するものとする。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっていないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がない	理由 受益者等に受益者負担を求めるものではない。

評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

全体総括（振り返り、反省点）
各種監査等を通じて、より適正な会計事務処理が行われるよう指導・助言等を行い、徐々に改善が図られてきているところである。

今後の事業の方向性（改革・改善案）・・・複数選択可	改革・改善による期待成果（廃止・休止の場合は記入不要）			
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） ※方向性を以下に記入	成果	コスト		
監査委員、事務局職員の知識を向上させ、例月監査等で繰り返し指摘している事項の改善が図られるよう求めていく。 また、その原因をさらに分析し、監査の有効性や効率性の改善に努めたい。		削減	維持	増加
		向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	低下	<input type="checkbox"/>		

改革・改善を実現するうえで解決すべき課題（壁）とその解決策
行政事務が複雑・多様化するなかで、より高度で専門的な知識と監査能力の向上が求められています。このため研修機会の確保や局内での学習機会の確保を図り、効率的で効果的な監査事務の遂行を目指します。